

年 月 日

名張市長 宛て

申請者（給付対象者）

住 所

氏 名 ㊟

（自署の場合には、印は不要です。）

生年月日 年 月 日生

連絡先 — —

遺族支援金の給付を受けたいので、名張市犯罪被害者等支援金給付要綱（令和4年名張市告示第46号）第6条第1項の規定により、次のとおり必要な書類を添えて申請します。

下記の申請内容に間違いは、ありません。なお、遺族支援金の給付を受けるに当たって、同要綱の規定の内容に同意するものとし、遺族支援金の給付後に、故意の犯罪による被害でないこと、同要綱第3条及び第4条に定める給付の対象者でないこと、同要綱第5条に定める給付しないことができる場合に該当すること、又は同要綱第10条に定める給付の決定の取消しの規定に該当することが判明した場合は、同要綱第11条の規定に基づき、既に給付を受けた支援金を速やかに返還いたします。

また、遺族支援金の給付事務に必要な内容に関し、名張市が住民基本台帳、戸籍謄本等を利用することについて了承します。

記

1 犯罪被害の原因となった犯罪行為のあった日及び場所

(1) 年月日 年 月 日

(2) 場所

2 犯罪被害者の住所及び氏名

(1) 住所

(2) 氏名

3 犯罪被害者との続柄

配偶者 子 父母 孫 祖父母 兄弟姉妹 その他（ ）

4 犯罪被害者と加害者との親族関係

なし あり ( )

5 犯罪被害者等による犯罪行為誘発等

当該犯罪行為を誘発、容認する等、責めに帰すべき行為の有無

なし あり

6 暴力団員等の関係

犯罪被害者及び申請者ともに、

- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではない。

はい いいえ

- ・前記暴力団員又は暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団に協力し、又は関与する等密接な関係がない。

はい いいえ

7 代理申請

代理申請をする理由

[ ]

(法定代理人)

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生

連絡先 — —

8 過去に、名張市犯罪被害者等支援金の給付を受けた場合は、その支援金の種類

遺族支援金

重傷病支援金

精神療養支援金

#### 添付書類

- 犯罪被害申告書（様式第2号）
- 犯罪被害者の死亡診断書、死体検案書その他当該犯罪被害者の死亡の事実及び死亡の年月日を証明することができる書類の写し
- 申請者が犯罪被害の原因となる犯罪行為が行われた時において、名張市内に住所を有していたことを証明する書類（住民票の写し、戸籍の附票等）
- 申請者の氏名、生年月日、本籍及び犯罪被害者との続柄を明らかにすることができる戸籍の謄本又は抄本その他の証明書
- 申請者が犯罪被害者と婚姻の届出をしていないが、犯罪被害の原因となった犯罪行為が行われた時において、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を認めることができる書類（住民票の写し、犯罪被害者及び申請者の親族、友人、隣人等の申述書、三重県パートナーシップ公正証書等受領証等）
- 申請者が配偶者（婚姻の届出をしていないが、犯罪被害の原因となった犯罪行為が行われた時において、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む。）以外の者であるときは、第1順位遺族であることを証明することができる書類（先順位の方の死亡を明らかにすることができる戸籍の謄本又は抄本等）
- 申請者が生計維持遺族であるときは、当該犯罪被害の原因となった犯罪行為が行われた時において、犯罪被害者の収入によって生計を維持していた事実を認めることができる書類
- 遺族支援金の給付を受けるべき遺族が2人以上あるときは、名張市犯罪被害者等支援金（遺族支援金）受給代表者決定申出書（様式第3号）
- 犯罪被害にあった事実を認めることができる書類（盗難等被害届出証明書、交通事故証明書等）
- その他市長が必要と認める書類

注1 のある欄は、該当する項目のレ印を付してください。

- 2 法定代理人によって代理申請する場合は、上記書類のほか、法定代理人であることを証明する書類を提示してください。